

明けましておめでとございます

新年の発行が遅くなり申し訳ありませんでした。皆さんの冬休みはどんな様子でしたか。短い休みでしたが家族とゆっくり過ごすことが出来ましたか。

始業式でも話しましたが、二十四節気でいう小寒にあたります。一年でもっとも寒い「寒」の寒さが極まるやや手前のころ、寒の入り。冷え切った夜半にふと見上げると、澄み切った夜空にさえざえと星が輝いていることがあります。白い息を吐きながら、頬をほてらせ、寒さを忘れつい星の瞬きに見とれてしまう、そんな経験はありませんか。

始業式は丁度 7 日でしたので『七草がゆ』について触れました。最近ではスーパーでパックになった「春の七草セット」が売りに出されているので気がついた人も多いかと思いますが、実際に七草の名前を知っていますか。せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ、です。一般常識として覚えておいて下さい。

この「校長室の窓から第 17 号」が発行される頃は十日戎のお祭りのころ、正月の鏡餅を飾るのも 10 日まで、11 日には鏡開きという習わしがあります。15 日は小正月といって関西地方では松飾りや門松もこの日までで「どんど焼き」で燃やして年神様を天へ送り返す行事があります。町中では野焼きは出来ないで見たことがない人の方が多いのでしょうか。この時期までを松の内といいますが、関東では 1 月 7 日までを指します。

初詣に行って新年の誓い・目標をしっかりと立ててきましたか、誰にも言えないようなこと、他人に言うのが照れくさいようなこと、どんなことでもしっかりと自分の心の中に刻み込んで目標として頑張ってください。

あっという間の年末年始

私の年末年始は、正月を迎える準備と言うことで家の中の掃除に始まり車の洗車、その他は自分の好きなバスケットボールが中心で高校生の全国選抜大会の応援、役員をしている中学校の県新人大会で姫路へ出かけ、友人が出演しているということで娘に誘われミュージカルの『ミス・サイゴン』を観に行ったり、沢山の行事の合間を縫って大晦日と元旦は 80 歳を過ぎいまだ元気な両親の顔を見に帰省をして慌ただしく新年を迎えました。

年が明け 4 日には、市長・教育長・学校教育部長の年頭のあいさつ、その後は日頃お世話になっている関係機関への新年のごあいさつ、そうこうしていると息子が指導している高校のバスケットボール阪神大会、気がつけば始業式を迎えていました。年を取ると年々時間が短く感じてくるといいますが、本当に今回の冬休みはあっという間でした。



感動体験

この冬休みに皆さんは何か感動するような体験はありましたか。いつも休みの前には荷出先生が「感動・感激を」と言っていますね。先生たちは学校行事を通して君たちに沢山の感動や感激を味わってもらおうと様々な取組や工夫をしています。

しかし、長期休業中には日頃体験できないようなことに自分から積極的に挑戦したり、スポーツや芸術・文化に触れいろいろな感動・感激を味わって欲しいと思っています。

今回、私は年末・年始の慌ただしさの中で初体験のミュージカル観劇やスポーツ観戦で様々な感動体験をしました。その中でも毎年様々なドラマが繰り返される『箱根駅伝』で感動を覚えました。先生の母校も 2 年ぶりに出場していましたが 1 区間だけ 1 位で頑張りましたが最終は 15 位、また来年は予選会からです。



しかし、昨年たすきをつなげずに最下位になり予選会から出場した日本体育大学が、往路の最終ランナーのキャプテンが台風並みの強風の向かい風の中、箱根の山登りで見せた頑張り、昨年度からの思いをつないで最後まであきらめない姿勢に感動しました。これが次の日の復路のランナーに気合いを注入する結果となり 2 位に追い詰められることなくダントツで優勝しました。

しかし、今年も箱根の山登りで途中棄権でたすきがつながらなかったチームが 2 校ありました。その 1 校の中央大学の代田選手は走り終わってから涙をこらえながら「公式記録としての残らないけれども、来年の大会へのつなぎとして頑張りました」と言って区間 3 位の記録で走り抜きました。思っている、わかっているモチベーションが下がり全力を出すことはとても難しい状況だったと思います。

頑張れ3年生

2 月 9 日から私立高校の入試が始まり、公立高校の推薦入試・特色選抜が 2 月 14 日から始まります。自分の目標に向かい真剣に受験勉強に取り組んでいると思いますが、ここでもう一度、基本的な生活習慣を振り返ってみて下さい。

家庭内で挨拶は出来ていますか。朝の登校は余裕を持って出来ていますか。服装・身だしなみは整っていますか。睡眠時間は十分ですか。体調管理は出来ていますか。面接練習も始まります。もう一度自己点検をしましょう。

《今月のことば》 具体的な目標を持つと 成長が早くなる

自分の夢、自分のやりたいことを実現するために必要なことのひとつが、それを具体化した目標に落とし込んでいくことである。

具体的で明確な目標として掲げることで人は成長が早くなり、より確実に進歩していく。

具体的な目標がないと、羅針盤がない船のようなもので、目的地と違う方向に行ってしまうことにもなりかねないのだ。

たとえ眠っていても、その間に脳は、自分の目標のために役立つ情報を整理してしてくれるのである。